

ふしょうっこ日記

令和7年10月7日

「代表委員会」

今日の昼休みに代表委員会がありました。昨年度までは、3年生から6年生までの学級の代表が集まって話し合いを行っていました。本年度は、1、2年生の代表委員も参加しています。



初めに、ふしょうっこタイムの各部の代表が、全校児童に知らせたい内容を発表しました。参加していた子供たちがタブレットを開き、メモを書き始めました。学級のみんに伝えるためです。



次に運営部の代表が、本日の話し合いのめあてを発表しました。「あいさつなどほめるところもありますが、呼び捨てや言葉遣いが気になります。『自分と相手を思いやる行動を大切にすること』を大切に、1年の終わりには、『姿美しい(校歌の歌詞にあります)』附属小学校になるようにしましょう。そこで、今の問題を模造紙に書きました。学級のめあてを1つ決めてください。そのめあてを達成するためにどんな行動をするかについて、ふしょうっこタイムの各部の代表と一緒に考えます。」と話し、活動が始まりました。下学年の人たちが考えているところに、6年生が参加し、できることについてアドバイスをする姿がたくさん見られました。とても素敵な様子でした。



終了後、1年生の代表委員に、インタビューをしました。「今日話し合ったことは、どうですか。」「空いている時間に学級のみんに伝えます。」とはきはきとした返事が返ってきました。頼もしいです。

